



八幡小だより

北九州市立八幡小学校
校長 田頭 麗宏



今年も「できる形」で「6年生を送る会」を開きました

感染拡大防止のために延期せざるを得なかった「6年生を送る会」を10日（木）に開催しました。本年度も5年生の子どもたちを中心に、全校みんなで創りあげ、気持ちが一つになった素晴らしい集会でした。3年連続で、全校児童が集まることはできませんでしたが、合唱の場所を工夫したり、学年で入れ替わりながら気持ちをこめて感謝の言葉や音楽などの発表をしたりしました。また、6年生は、スクリーンに映し出される6年間のアルバムを見て、その成長を振り返ることができたようです。

この集会をはじめ学校行事のほとんどが、時期や方法を変更しながらの実施でした。しかし、いずれも子どもたちの全力が発揮されたと感じています。今回も、子どもたちの様子からは6年生を中心とした一体感が伝わってきました。「できる形」で続けることが、八幡小の伝統、よさを生かすことであり、来年度以降に向けた大きな力になると確信しています。



巣立ちを前に気持ちをこめて



「立つ鳥跡を濁さず」という言葉がありますが、卒業を間近に控えた6年生が自分たちの学級だけでなく、すべての学級の窓掃除をする「奉仕作業」に取り組みました。休み時間に各教室を回って掃除をすることは、6年生にとって感謝の気持ちを表現する有意義な活動と言えます。合わせて、その様子を尊敬、憧れの眼差しで見ている下級生に対しても、好ましい影響を与えることにつながったと思います。

また、卒業するのは本校6年生だけでなく、お隣の中央中学校3年生も同様です。その中には、本校卒業生もたくさんいることから、3年前に「6年生&1年生」というきょうだい学年でお世話になった4年生が、中学校卒業式にお祝いに行きました。小中一貫教育を推進する両校ならではの取組だと思えます。

そういう関係から、中央中学校3年生数名が、本校給食室にお礼に来るという素晴らしい出来事もありました。みんな本校卒業生で、卒業を前に9年間に渡る給食に感謝して挨拶する姿を見て、本当に頼もしく感じ、心が温くなりました。



今こそ ネットトラブル防止に取り組みましょう

春休みは、なんとなく中途半端な立場になることから開放感が増し、日頃よりも問題行動が起こりがちです。とくに、ネットトラブルには一層の注意が必要だと考えます。

本年度、市教育委員会が毎月「ネットトラブル等防止用啓発資料」を発行しています。学校では配布したり掲示したりして活用していますが、春休みを前に、ご家庭でも子どもたちと一緒に読み返していただき、ネットトラブル防止に向けた材料にさせていただけたらと思います。本校ホームページのトップページ「おしらせ」にアップしています。（ページの一番下）

<https://www.kita9.ed.jp/yahata-e/newpage2.html>

小学生の皆さんへ

携帯電話・スマートフォンを安心安全に使うために

携帯電話、スマートフォンを使っているとき、トラブルが起きることがあります。安全安心に使うためには、以下のルールを守ることが大切です。

フィルタリングは、必ずしてはください

フィルタリングサービスは、子どもが安心してインターネットを利用できるように、有害な情報やサービスから守ります。必ず設定してください。

フィルタリングは、必ずしてはください

フィルタリングサービスは、子どもが安心してインターネットを利用できるように、有害な情報やサービスから守ります。必ず設定してください。

家族で話し合おう。ルールを作りましょう

携帯電話、スマートフォンを安全に使うためには、家族で話し合ってお互いのルールを守ることが大切です。以下のルールを守って、安全安心に利用しましょう。

一人一しのり

携帯電話やスマートフォンは、家族みんなで使うものではありません。一人一人が責任を持って使ってください。

ルールを守った場合は……

守れている場合は、ぜひ褒めてあげてください。守れていない場合は、必ず話し合ってください。ルールを守らなければ、安全安心に利用できません。